



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成31年2月14日

上場会社名 ぴあ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4337 URL http://corporate.pia.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢内 廣  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括 (氏名) 吉澤 保幸 TEL 03-5774-5278  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	135,984	9.1	1,175	23.1	1,143	19.0	739	26.5
30年3月期第3四半期	124,623	6.0	954	△34.3	960	△28.6	584	△32.1

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 755百万円 (25.7%) 30年3月期第3四半期 601百万円 (△29.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	53.32	—
30年3月期第3四半期	41.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	48,377	6,529	13.3	469.89
30年3月期	55,488	7,329	13.1	518.84

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 6,439百万円 30年3月期 7,252百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	3.00	—	13.00	16.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	0.9	1,250	2.0	1,200	2.3	700	△0.9	50.07

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、決算短信（添付資料）7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	14,657,613株	30年3月期	14,649,513株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	952,909株	30年3月期	671,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	13,873,493株	30年3月期3Q	14,071,887株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている株式給付信託（BBT）が保有する当社株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）2ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調が続いているものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続きましたが、国内レジャー・エンタテインメント市場におきましては、“コト消費”ニーズの高まりを背景に、近年の増加トレンドを維持し堅調に推移しました。

このような状況下、新たな中期経営計画の初年度にあたる、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、第3四半期に入っても、引き続き音楽・スポーツ・イベントジャンルを中心にチケット販売が好調に推移し、第3四半期連結売上高としては過去最高を記録するなど、増収・増益となりました。

以上の結果、当社グループの第3四半期の業績は、連結売上高1,359億84百万円(対前年同期比109.1%)、営業利益11億75百万円(同123.1%)、経常利益11億43百万円(同119.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益7億39百万円(同126.5%)となりました。

売上に貢献した主なイベントや商品は次のとおりであります。

<イベント>

「B'z」

「松任谷由実」

「シルク・ドゥ・ソレイユ キュリオス」

「ap bank fes'18」

「嵐のワクワク学校 2018」

「ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2018」

「長渕剛」

「Taylor Swift」

「Perfume」

「Mr. Children」

「Paul McCartney」

「UVERworld」

「フェルメール展」

「エド・シーラン」

<商品>

「夏ぴあ」「秋ぴあ」「冬ぴあ」(首都圏版/関西版/東海版)

「パンダと犬」

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、483億77百万円となり、前連結会計年度末と比較して71億11百万円減少いたしました。流動資産は379億69百万円(前連結会計年度末比89億75百万円減)となりました。変動の主なものは、現金及び預金の減少(同54億81百万円)、受取手形及び売掛金の減少(同42億57百万円)であります。また、固定資産は104億7百万円(前連結会計年度末比18億63百万円増)となりました。

負債は、418億48百万円となり、前連結会計年度末と比較して63億10百万円減少いたしました。流動負債は399億36百万円(前連結会計年度末比76億60百万円減)となりました。変動の主なものは、買掛金の減少(同118億28百万円)、預り金の増加(36億65百万円)であります。固定負債は19億11百万円(前連結会計年度末比13億49百万円増)となりました。

純資産は、65億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億円減少いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益7億39百万円の計上と配当金1億82百万円の支払いによる減少等により利益剰余金が5億56百万円増加したこと、自己株式の取得14億16百万円の支出により減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、前回公表の予想数値に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,582	13,101
受取手形及び売掛金	25,287	21,029
商品及び製品	134	143
仕掛品	6	5
原材料及び貯蔵品	9	8
その他	2,712	3,710
貸倒引当金	△34	△31
流動資産合計	46,698	37,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	67	71
工具、器具及び備品(純額)	512	404
土地	6	6
その他(純額)	773	2,173
有形固定資産合計	1,359	2,655
無形固定資産		
ソフトウェア	2,359	3,336
ソフトウェア仮勘定	1,492	685
その他	59	59
無形固定資産合計	3,911	4,081
投資その他の資産		
投資有価証券	745	844
その他	3,082	3,219
貸倒引当金	△309	△392
投資その他の資産合計	3,518	3,671
固定資産合計	8,789	10,407
資産合計	55,488	48,377

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	41,326	29,497
未払金	2,516	1,667
未払法人税等	94	318
賞与引当金	8	175
返品調整引当金	562	316
その他	3,088	7,962
流動負債合計	47,597	39,936
固定負債		
長期借入金	—	1,350
退職給付に係る負債	102	96
資産除去債務	64	71
その他	395	394
固定負債合計	561	1,911
負債合計	48,158	41,848
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,903	4,924
資本剰余金	1,084	1,105
利益剰余金	3,796	4,353
自己株式	△2,488	△3,904
株主資本合計	7,295	6,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	25
為替換算調整勘定	△60	△63
退職給付に係る調整累計額	△10	△1
その他の包括利益累計額合計	△43	△39
非支配株主持分	77	89
純資産合計	7,329	6,529
負債純資産合計	55,488	48,377

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	124,623	135,984
売上原価	115,230	125,238
売上総利益	9,392	10,746
返品調整引当金戻入額	475	562
返品調整引当金繰入額	342	316
差引売上総利益	9,525	10,992
販売費及び一般管理費	8,570	9,816
営業利益	954	1,175
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	7
諸債務整理益	2	3
持分法による投資利益	5	27
その他	2	2
営業外収益合計	17	41
営業外費用		
支払利息	2	2
投資有価証券評価損	2	—
支払手数料	—	51
その他	6	21
営業外費用合計	12	74
経常利益	960	1,143
特別利益		
固定資産売却益	8	—
特別利益合計	8	—
税金等調整前四半期純利益	969	1,143
法人税等	374	390
四半期純利益	594	752
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	584	739

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	594	752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△3
為替換算調整勘定	△0	△0
退職給付に係る調整額	11	9
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△2
その他の包括利益合計	6	3
四半期包括利益	601	755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	591	743
非支配株主に係る四半期包括利益	10	12



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。